



「3.11 からの出発」 News

今号では、来年1月開催予定のチャリティコンサートのお知らせと、活動資金を得るために継続して開いてきた、チャリティお話会のご報告を掲載します。これからも息の長い活動を続けていきたいと思っておりますので、一層のご支援をくださいますよう、よろしくお祈りいたします。

ご支援金振込先：ゆうちょ銀行／郵便局 口座記号番号：00130-9-115393
加入者名：公益財団法人 東京子ども図書館

● 東日本大震災復興支援 ピアノ・アンサンブルコンサート 音の世界でつながろう

お知らせ

このたび、松の実文庫（松岡享子主宰）卒業生のピアニスト、大嶋・ライアン ユミコさんと、若手音楽家の皆さんが、チャリティコンサートを開いてくださることになりました。さらに、地元ホールとの共催が実現し、私たちにとっては冒険ともいえる500名収容の会場をお借りすることができました。どうぞ、ふるってご参加いただくとともに、広くお声かけいただきますよう、ご協力をお願いします。

日時：2016年1月10日（日）開演14時（開場13時）終演16時（予定）

会場：なかのZERO小ホール（JR・東京メトロ東西線 中野駅徒歩8分）

共催：なかのZERO指定管理者・（公財）東京子ども図書館

定員：500名 全席指定

入場料：一般2,500円／子ども（高校生以下）1,500円

*開演前には、手づくり品のオークションも予定しておりますのでおたのしみに。

お申込み方法：なかのZEROチケットセンターへ直接お申し込みください。

【電話】03-3382-9990 【URL】<http://nicesacademia.jp/>

*詳細は別刷チラシ、または東京子ども図書館HP（<http://www.tcl.or.jp/>）をご覧ください。

出演

ピアノ：大嶋・ライアン ユミコ 1st ヴァイオリン：長尾 春花 2nd ヴァイオリン：伊東 真奈
ヴィオラ：中村 翔太郎 チェロ：山本 直輝

プログラム パッサ（ブラームス編曲）/左手のための「シャコンヌ」
ショスタコーヴィチ/ピアノ五重奏曲ト短調 Op.57 ほかを予定



チャリティコンサートへのお誘い

大嶋・ライアン ユミコさんからのメッセージ

享子先生は子どもの私に「幸せとは何か」を教えてくださいました。楽しかった文庫での時間。愛される場所。同じ幸せをつなげようと、陸前高田にも「ちいさいうち」ができ、おはなしのろうそくの灯がともりました。今回の音楽会では、この活動にこめられた享子先生の想いを、すばらしい若手の演奏家たちとともに、“音の世界”を通して、さらにみなさまにつなげていきたいと願っております。



● 「3.11 からの出発」チャリティお話会

—アイリーン・コルウェルさんにちなんで

報告

9月11日（金）に、7回目となるチャリティお話会を行いました。プログラムは、英国の児童図書館員の大先輩、コルウェルさんのレパトリーを中心に選びました。ゲストの光野トミさん（くにたちお話の会）によるエルシー・ピドックのお話は、約50分にもわたる大作ながら、エルシーの軽やかな姿が目につかび、聴衆は引きこまれました。お話会の後には、松岡名誉理事長が、それぞれのお話とコルウェルさんとの関わりを、長い親交を通じての思い出を交えつつお話ししました。今回のお話会の参加者は42名。収益は84,000円でした。ご参加の皆さまにお礼申し上げます。来年度も、魅力的なプログラムを企画したいと思っておりますので、どうぞおたのしみに。

プログラム

- 1 なまくらトック（ボルネオの昔話） 「愛蔵版おはなしのろうそく2」東京子ども図書館
- 2 小石投げの名人タオ・カム（ラオスの昔話） 「子どもに語るアジアの昔話2」こくま社
- 3 魔法のかさ（R・ファイルマン原作 E・コルウェル再話） 「おはなしのろうそく30」東京子ども図書館
- 4 エルシー・ピドック、ゆめでなわとびをする（E・ファージョン作） 同名絵本 岩波書店

*「3.11 からの出発」の活動は2015年夏号より、本欄にてお伝えするようになりました。ニュースレターのバックナンバー（2011年4月6日～2015年4月）は、ホームページでご覧になれます。